

凡 例

次ページ以降に掲載している個表の内容は以下のとおりである。

事案名	の事案（ 県 ） （ ）の番号は整理のためにつけた都道府県単位の通し番号である。
資料	・「 新聞」昭和 年 月 日夕刊〔 1 〕 ・証言〔 2 〕 以下の「資料内容概要」の記述において参照した資料を一覧として示し、各資料については、〔 〕中に番号を付して整理した。
資料内容概要	生産・保有情報 廃棄・遺棄情報 発見・被災・掃海等処理 その他情報 現在の状況 資料から得られた情報を、上記分類項目ごとに区分して、その内容を概要にまとめ記載している。 文中の〔 〕は、依拠した資料の番号を示す。 各分類項目における記述は、概ね時系列とし、可能な範囲で原文を引用する等して、資料内容の概要を記述した。

